



これまでの取組みや検討状況は？



- 地域の課題をより早く、効率的に解決していくため、国・千葉県・沿線市等で検討・調整する場を設け、道路の構造や整備手法について、検討を進めています。

北千葉道路連絡調整会議

国・県・沿線市*で構成され、北千葉道路の計画策定に向けて検討・協議・調整を実施

*市川市、松戸市、鎌ヶ谷市、船橋市、白井市、印西市、成田市

第6回連絡調整会議(平成28年12月19日)での検討状況

- 市川市から鎌ヶ谷市間は、一般部と専用部の併設構造とし、専用部の構造は早期整備が可能な高架構造を基本とする。(整備イメージ②) 但し、(仮称)北千葉JCTから約2km区間の専用部は、外環道との連続性を踏まえ掘割構造とする。(整備イメージ①)
- 鎌ヶ谷市から国道16号間も一般部と専用部の一体構造とする。(整備イメージ③)
- 国道16号から白井市間は、沿道アクセスをコントロールした一般道路を整備する。(整備イメージ④)

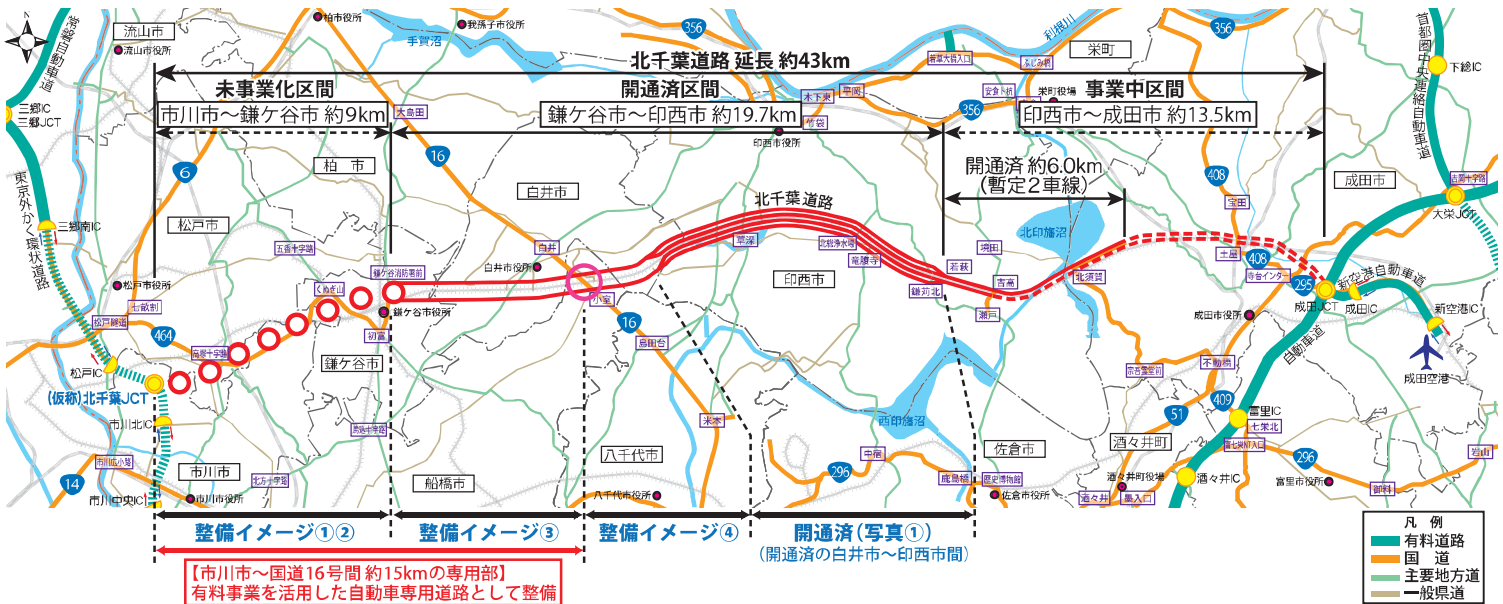
*基本構造については、今後必要に応じて柔軟に修正することも想定。

千葉県道路協議会

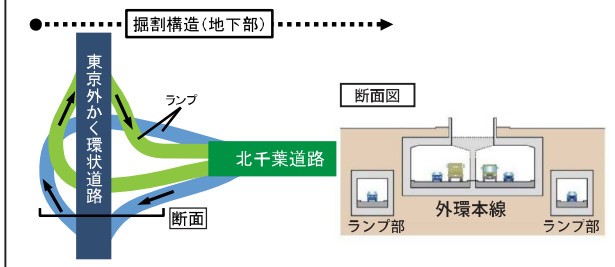
国・県・千葉市・高速道路会社で構成され県内における道路施策等に関する検討及び幹線道路の計画・調整、道路行政に関する啓発活動を実施

平成28年度第1回千葉県道路協議会(平成28年12月19日)での検討状況

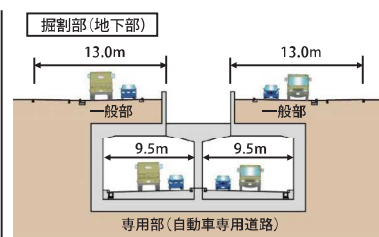
- 第6回連絡調整会議で検討された上記の構造を踏まえ
- 市川市から国道16号間の専用部については有料事業を活用した自動車専用道路として整備する。(整備イメージ①②③)



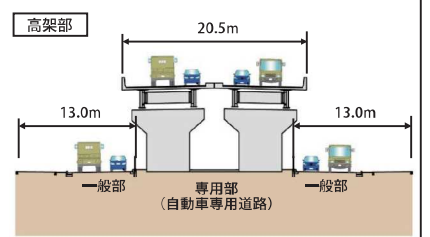
◆(仮称)北千葉JCTの構造



◆整備イメージ①

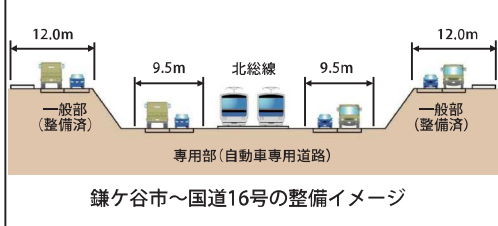


◆整備イメージ②



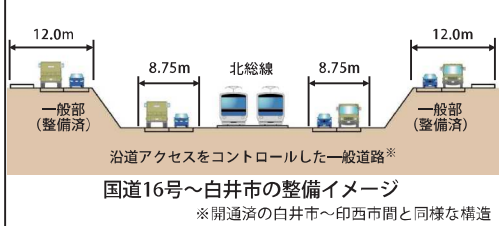
市川市～鎌ヶ谷市の整備イメージ

◆整備イメージ③



鎌ヶ谷市～国道16号の整備イメージ

◆整備イメージ④



*幅員については、道路構造令の車道幅員、路肩等を基に計画。今後、詳細な道路構造については検討。

開通済(写真①) (開通済の白井市～印西市間)



千葉ニュータウン付近

北千葉道路広報ワーキンググループ

- 目的：北千葉道路(市川市～白井市)の検討状況等に関する広報活動等を実施
- 構成員：千葉県、市川市、松戸市、鎌ヶ谷市、船橋市、白井市
- 問合せ先(事務局)：千葉県 県土整備部 道路計画課 外環道・北千葉道路班 TEL：043-223-3124

